

第二 漢字ノ變遷及ビ字體

倉頡ノ文字ヲ作りシヨリ以來、已ニ數千年、ソノ字體ハ世ヲ逐ウテ次第ニ變遷シ、今日ノ文字ニ於テハ、或ハ彷彿トシテナホ原字ノ形體ヲ認ムベキモノアリ、或ハ全ク原字ノ形體ヲ失ヘルモノアリ。今ソノ變遷ノ狀況ヲ略說スレバ、大概、古文、籀文、小篆、隸書、八分、章草、行書、楷書、草書ノ九種ニ分ツベシ。

古文ハ、倉頡ノ時ヨリ周ノ宣王ノ時(西曆紀元前八百餘年頃)ニ至ルマデ、凡ソ千數百年ノ間ニ行ハレシ文字ニテ、ソノ作者ハ一人ニ非ズ、字體モ亦同ジカラズト雖モ、ソノ形式ハ粗、相似タルモノニテ、後世之ヲ名ツケテ科斗ノ文字トモ云フ、科斗ハ蝦蟆ノ子ナリ。古代ニ於テ文字ヲ寫スニ、漆液ヲ以テ竹簡ニ書スルニヨリテ、ソノ字頭麤ク尾小ニシテ、蝦蟆ノ子ニ似タリトテ名ツケシモノナリ。コノ文字ハ、殆ド書畫ノ混淆セシガ如キモノニテ、今日ニ至リテハ、古銅器ノ銘、又ハ字書ノ中ニ於テ、纔カニソノ形ヲ留ムルコトトナレリ、

是ヲ文字ノ宗祖トス。

籀文ハ、周ノ宣王ノ時、太史籀始メテ古文ヲ變ジテ之ヲ作りシモノナリ。ソノ後、秦ノ篆書ノ出ヅルニ及ビテ、又之ヲ名ヅケテ大篆ト云フ、篆トハ筆ヲ引キ延バシテ書キテ粲然タル模様アルノ義ナリ。ユノ文字ハ、或ハ古文ト同ジキモノアリ、或ハ古文ト異ナルモノアリ、ソノ異ナルモノハ、字畫頗ル繁雜ナルモノ多シ、是ヲ文字ノ第一變トス。

小篆ハ、秦ノ李斯、趙高等ノ定メシモノナリ。蓋シ籀文ハ繁雜ニシテ便利ナルモノニ非ズ、且周末文化ノ發達ハ、列國諸侯ノ間ニ於テ、種種ノ文字ヲ生ゼシカバ、秦ノ始皇（西曆紀元前二二〇年頃）ガ六國ヲ併吞スルニ及ビテ、文字ノ統一ヲ圖リ、李斯、趙高等、籀文ヲ取りテ或ハ省キ或ハ改ム、大篆ニ對シテ之ヲ小篆ト云フ。ユノ文字ハ、今日ニ於テモ、印章碑額、ソノ他往往之ヲ用キルコトアリ、是ヲ文字ノ第二變トス。

隸書ハ、秦ノ獄吏程邈ノ作りシモノナリ。蓋シ小篆ハ古文籀文ニ

比スレバ、頗ル便利ナルモノナレドモ、秦ノ時ハ、社會大變動ノ際
ナレバ、百般ノ事、舊ヲ棄テ新ニ趨クモノ甚ダ多シ。サレバ當時ハ
小篆ノ便利ニノミ安ンズルコト能ハズ、更ニ進ミテ小篆以上ノ
便利ヲ圖リテ、文字ノ體ヲ變ゼシモノアリ、コレ卽チ隸書ナリ。隸
書トハ、程邈ガ官獄事多キニ因ツテ、文字ヲ省略シテ之ヲ徒隸（小
人ニ施シシヨリ名ヅケシモノナリ、是ヲ文字ノ第三變トス。
八分ハ、前漢ノ末頃（西曆紀元ノ頃）ヨリ行ハレタルモノナリ。コノ文字ハ、隸
書ノヤヤ變化シテ波擊アリ、ナホ篆隸ノ遺法ノ存スルモノニテ、
コレ亦隸書ノ一體ナリ。ソノ八分ト云フハ、八ノ字ノ分散スルガ
如キ筆勢アルヲ以テナリ、是ヲ文字ノ第四變トス。
章草ハ、前漢ノ末、史游ガ急就篇（今ノ小學習字本ノ如キモノ）ヲ作りテ、隸法ヲ散ジテ
麤ク書キシヨリ始レリト云フ。章草トハ章奏ニ用キル草書ノ體
ナルヲ以テナリ、是ヲ文字ノ第五變トス。
蓋シ八ノ字ノ分散スルガ如キ筆勢ノ隸書ニ見ハレタルヲ八分
ト云ヒ、草書ニ見ハレタルヲ章草トイヘルナリ。

行書ハ、後漢(西曆紀元二百年頃)ノ時、劉德升ノ作りシモノナリ。行書トハ、正書ト相交ヘテ流行スルガ故ナリ、是ヲ文字ノ第六變トス。

楷書ハ、漢代ノ末ヨリ行ハレタルモノナリ。秦漢時代ニ於テ專ラ行ハレタル隸書ト、後世ノ楷書トハ、モト同一ノモノナレドモ、時代ノ經過スルニ從ヒ、自ラ筆勢ノ變化ヲ生ジテ、遂ニ今ノ楷書トナレリ、是ヲ文字ノ第七變トス。

晉唐時代ノ人ハ、隸書ノ既ニ變ジテ楷書トナリシモノナモ、原名ニ從ヒテ、亦隸書ト云フ。サレバソノ名稱ノ甚ダ混ジ易キガ爲メニ、後世ニテハ程邈ノ隸書ヲ古隸ト云ヒ、楷書ヲ今隸ト云フコトアリ。

草書ハ、章草ニ本ヅキシト雖モ、今ノ草書ハ、章草トハ稍同ジカラズシテ、亦漢代ノ末ヨリ行ハレタルモノナリ、是ヲ文字ノ第八變トス。

蓋シ隸書ノ小シク變ジテ今ノ楷書トナリ、章草ノ小シク變ジテ今ノ草書トナリシハ、皆自然ノ變遷ニシテ、何人ノ創意ニ出デタ

リト云フコトヲ得ザルナリ。

右ノ外、ナホ鳥蟲書、繆篆、飛白等ノ如キ種種ノ字體アリト雖モ、ソノ使用ノ廣カラザリシモノハ、今皆之ヲ省ク。

要スルニ、漢字ハ數回ノ變遷ヲ經タリト雖モ、秦漢以來、毛筆及ビ紙ノ製作セラレシト同時ニ、ソノ體次第ニ整頓シテ、後漢ノ頃ヨリ始リシ楷行草ノ三體ハ、ソノ後、遂ニ普通流行ノ字體トナリテ、今日ニ至レリ。

歷代變遷ノ字體ハ、別圖ノ如シ。

(圖ハ卷末ニアリ)

漢ヨリ以後、文字ノ數ハ、次第ニ増益シ、康熙字典ニ至リテ其ノ數尤モ多キモノハ、獨リ後世ノ新字ヲ收メタルガ爲メニ非ズシテ、同一ノ文字ニシテ、ソノ體ノ同ジカラザルモノヲ悉ク列擧セシコトハ、ソノ主ナル原因ナリ。且、字畫ノ繁簡ニヨリテ、寫錄ノ便ト不便トモ、亦頗ル差異アルモノナレバ、字體ノ異同ハ、尤モ審ニセザルベカラズ。

楷行草三體ノ行ハレシヨリ以來、殆ド二千年、楷書ヲ以テソノ主要ナルモノトナスト雖モ、ソノ間亦多少ノ變遷ナキニ非ズ、六朝ニハ六朝ノ字體アリ、隋唐ニハ隋唐ノ字體アリ、字畫ノ増減、筆法ノ同異、紛然トシテ底止スル所ナシ。後世學者輩出シテ、文字ノ正俗眞譌ヲ論ズルモノ尠カラズト雖モ、上古以來、字體ノ變遷セシコト、既ニ上ニ述ベタルガ如シ、何レヲ正トシ、何レヲ俗トシ、何レヲ眞トシ、何レヲ譌トセン、之ヲ要スルニ、斟酌變通シテ、時用ノ便宜ニ適スルニアルノミ。サレドモ徒ラニ略體俗體ノ變化ニ任セテ、支離滅裂、統一スル所ナケレバ、卻ツテ記憶ニ便ナラザルノ恐アリ。故ニ今通行文字ノ主要ナル楷書ノ字體ニ就キテ、統一ヲ害セザル限リニ於テ、成ルベク字畫簡易ニシテ寫錄ニ便ナルモノヲ取ルノ方針ニヨリ、之ヲ二類トシ、正體ト別體トニ區別シテ、取捨ノ標準ヲ示スコト左ノ如シ。

本章ニテハ、大概、說文、干祿字書、康熙字典等ノ書ニ於テ、普通正字トシタルモノヲ正體トシ、古文本字、省字、通用字、今字、俗字、訛

第一 字等、總ベテソノ普通正字トセザルモノヲ別體トス。
 左ノ如キ文字ハ、上段ニ舉ゲタル別體ヲ用キルモ妨ナシ。

別體	禮 仏 劍 厯 画 筵 万 岳 鍊 竜
正體	滝、籠、竜、
別體	禮 佛 劍 歴 畫、筵 萬 嶽 鐵 龍
正體	隴、籠、籠、聳、襲、
別體	席 兒 号 処 与 欵 尔 糸 並 粮 虫
正體	迓、弥、玺、
別體	廟 貌 號 處 與 歟 爾 絲 竝 糧 蟲
正體	邇、彌、璽、

焮、低、	尽、盡、 麵、麩、麩、	麦	躰	乱	辞	蕭、繡、	肅	繼	斷、斷、	岩	声	塩	弄	
燼、儘、	盡 麵、麩、麩、	麥	體	亂	辭	蕭、繡、	肅	繼	斷	巖	聲	鹽	棄	
粘	眞 鎮、慎、顛、楨、縝、	繩、蠅、	毳、毳、	窮	躬	密	屬、矚、	屬	獻	関	灯	双	即	
黏	眞 鎮、慎、顛、楨、縝、	繩、蠅、	毳	窮	躬	密	矚、矚、	屬	獻	關	燈	雙	即	

<p>覽 攬、攬 為 偽、譌 參 從 滲、蓼、慘、驂 樅、縱、聳 將 狀、獎、醬、牀 壯、莊、臧、藏 徑 經、脛、輕、頸 勁、莖</p>	<p>覽 攬、攬 爲 偽、譌 參 從 滲、蓼、慘、驂 樅、縱、聳 將 狀、獎、醬、牀 壯、莊、臧、藏 徑 經、脛、輕、頸 勁、莖</p>	<p>称 驪、儷 麗 頭 踪 鬱、鬱 宝 唾 惡、惡 舅 旧 脚 却 玠</p>	<p>稱 驪、儷 麗 顯 蹤 鬱 寶 啞 惡 舅 舊 脚 卻 珍</p>
--	--	--	--

<p>証 (諫ム) 胆 (肥エタル貌) 担 (擊ッ)</p>	<p>證 據 膽 肝 擔 負 </p>	<p>豐 (禮チ行フ器) 托 (拓ト同シ) 医 (弓矢ヲ盛ル器)</p>	<p>豐 饒 託 委 醫 術</p>
<p>匣 円</p>	<p>釐 圓</p>	<p>丁 弋</p>	<p>町 錢</p>
<p>右ハ物ノ數量ヲ記スル時ニ限リテ、別體ヲ用ヰルモ妨ナシ。 匚ハ錢ノ俗書ノ省文ニテ、ソノもんめト讀ムハ、開元錢一文 ノ目方ノ義ナリ。メハ貫ノ草體尙ノ省文ナリ。又メヲしめト 讀ムハ、或ハ一貫ノ錢チ一ノ錢緡ニ貫キテ結ブコトヲしむ ト云フヨリ、一貫チ一シメト云ヒテ、一メト書キシヨリ始レ リト云ヒ、或ハトノ字ヲしむト讀メバ、ソレヨリ變ゼシモノ</p>			

ナルベシナドイヘリ。ソノ孰レカ是ナルヲ詳ニセズト雖モ、
 是等ハ皆習慣ニ從フベシ。
 第二 左ノ如キ文字ハ、上段ニ舉ゲタル正體ヲ用キルベシ。

正體	別體	正體	別體
美 看 柏 究 奇 倚、崎、騎、綺、 畸、倚、寄、削、 局 垂 睡、陞、唾、郵、	美 看 栢 究 奇 倚、崎、騎、綺、 畸、倚、寄、削、 局 垂垂 睡、陞、唾、郵、	函 京 涵 涼、掠、鯨、就、 影、景、 場 腸 佞 競 衡	函 京 涵 涼、掠、鯨、就、 影、景、 場 腸 佞 競 衡

第二 漢字ノ變遷及ビ字體

二七

<p>嚴 儼、巖、</p>	<p>嚴、嚴、嚴、 儼、巖、</p>	<p>幸 鼓 土 磬</p>	<p>幸 鼓 土 磬</p>
<p>坐 笑 挫、座</p>	<p>坐 笑 挫、座</p>	<p>土 杜、吐、在、</p>	<p>土 杜、吐、在、</p>

右ハ正體ト別體トヲ比較スルニ、正體ノ方、字畫卻ツテ簡易ナルモノナレバ、正體ヲ用キルコト便利ナルベシ。
 以上述ベシ所ニヨリテ、ソノ他ヲ推ストキハ、字體ノ異同アルモノニ就キテ、ソノ孰レニ從フベキカトイフコトハ、大概了解セラレベシ。サレドモ、マタ一端ヲ執リテ論ズベカラザルコトモアレバ、種種ノ注意ヲ爲サザルベカラズ。
 元來同一ノ文字ナレドモ、字體ノ異ナルニ因ツテ、ソノ用例同ジカラズ、殆ド別種ノ文字ノ如クナルモノアリ。

著 | 明述

着 | 決到 |

句 | 章 | 讀

句 | 配引

<p>麻^マ 毬、救、裘、</p> <p>求^{キウ} 場、蜴、錫、裼、惕、賜、剔、</p> <p>易^{エキ} 傳、溥、博、搏、縛、薄、簿、</p> <p>專^フ</p>	<p>形體類似ノ文字ハ、ソノ區別ヲ明瞭ニ書セザルベカラズ、</p>	<p>邪^{ジヤ} 正^{セイ} 說^{セツ}</p> <p>疏^{シュ} 辨^{ヘン} 上^{ジョウ}</p> <p>驅^{キウ} 馳^チ 逐^{ジュク}</p> <p>勻^{ユウ} ヒトシ</p> <p>笑^{シヤウ} 談^{タン} 止^チ</p> <p>肉^{ニク} 牛^{ウシ} 食^{シキ}</p>
<p>林^{リン} 恍、稊、述、術、</p> <p>尢^{キウ} 陽、揚、楊、颺、湯、蕩、腸、暢、場、傷、觴、</p> <p>易^{ヤウ} 傳、轉、搏、博、磚、團、</p> <p>專^{セン}</p>		<p>箇^{カウ} 條^{テウ} 所^{ショ}</p> <p>巖^{イハ} イハ^ハ ホ</p> <p>華^カ 麗^{レイ} 美^{メイ}</p> <p>孃^{ヤウ} 令^{レイ}</p> <p>徧^{ヘン} アマネシ</p>
		<p>個^コ 人^{ジン}</p> <p>岩^{イハ} イハ</p> <p>花^カ 草^{ソウ} 卉^ヒ</p> <p>娘^{ニヤウ} ムスメ</p> <p>遍^{ヘン} 幾^キ 百^{ヒャク}</p>

痲、(一疹)磨、魔、摩、靡、糜、嘛、

東

凍、棟、竦、

且

祖、租、粗、組、徂、狙、阻、殂、俎、查、置

丞

烝、蒸、拯、

段

緞、鍛、

斑

咎

陷、昭、炤、餽、詔、閻、

岡

網、惘、魍、

于

淋、琳、痲、(一病)、霖、禁、焚、婪、楚、

東

諫、練、煉、棟、闌、蘭、欄、爛、瀾、

旦

坦、但、袒、靛、担、怛、

亟

極、亟、

段

假、暇、瑕、蝦、葭、霞、遐、

班

音

稻、滔、蹈、韜、

岡

綱、鋼、剛、

干

吁、紆、汗、宇、芋、孟、迂、

師^シ

寓^ウ
居

丰^{ボウ}

蜂、烽、鋒、蚌、縫、逢、蓬、峯、

小^コ
心

忝、添、恭、慕、

己^キ
オノレ、ツチノト

紀、記、杞、起、忌、妃、配、改、

束^{ソク}

速、敕、悚、竦、漱、整、刺^{ツツ}、喇、辣、賴、瀨、懶、

癩、籟、獺、

壺^コ
ツボ

怒^ド

裏^リ

汗、肝、扞、奸、𦵏、軒、旱、悍、幹、澣、竿、
罕、刊、

帥^{スイ}

寓^ウ
内

丰^{ボウ}

降、泽、絳、

水^{スイ}
水

暴、瀑、曝、爆、漆、膝、泰、忝、藤、黎、

己^イ
オハル、ステニ、ミ
(字典ニハ「己ト曰トテ分チテ」
二字トス、今説文ニ從フ。)

祀、汜、圯、熙、選、撰、

束^{ソク}

刺^シ
(ス) 棗、棘、策、

壺^コ

怒^ド

裏^リ

<p>葦 <small>ツシ</small> キノコ</p>	<p>母 <small>ボ</small> 毒璜、</p>	<p>戊 <small>ボツ</small> ツチノエ 茂</p>	<p>文字ノ偏旁冠脚ヲ變換シテ書スルコトアリ。サレドモ變換シテ妨ナキモノアリ、又變換シテ別字トナレルモノアレバ、妄リニ爲スベキニ非ス。</p>
<p>簞 <small>タン</small> タカムシロ</p>	<p>母 <small>ボ</small> 每、晦、梅、海、侮、悔、誨、敏、</p>	<p>戊 <small>エツ</small> オノ 越、鉞、</p>	
<p>貫、慣、實、</p>	<p>母 <small>ボ</small></p>	<p>戊 <small>ジュツ</small> イヌ</p>	
<p>葦 <small>ツシ</small> マモリ 蔑、鞮、襪、</p>		<p>戊 <small>ジュ</small> マモリ</p>	
<p>正體 別體</p>	<p>槩 稿 槁 概 稿 槁</p>	<p>正體 別體</p>	
<p>正體 別體</p>	<p>岷 松 峨 崑 姿 峩</p>	<p>正體 別體</p>	
<p>正體 別體</p>	<p>鄰 和 秋 隣 咏 爍 蘇 蕪</p>		

<p>枅<small>ウテキ</small> 愉<small>快</small> 悱<small>憤</small></p>	<p>右ハ變換スルモ妨ナキモノナリ。 右ノ中ニ幕ト幙トハ同一ニテ、帷幕ハ帷幙ト書スレドモ、幕府ハ幙府ト書スルコトナキガ如キ、特殊ノ慣例アルモノアリ。</p>	<p>冑 鞏 棊 幕 鶩 羣 峯 胸 鞍 棋 幙 鵝 群 峰</p>
<p>拾<small>ヒロフ</small> 翊<small>輔</small> 紋<small>章</small></p>		<p>略 魄 魂 蛾 摸 嶮 岨 畧 魄 魂 蠅 摸 嶮 崖</p>
<p>擗<small>胸ヲ拊ツ</small> 擘<small>大指</small> 棘<small>荊</small> 腑<small>臟</small> 藜<small>大</small></p>		<p>獨 繇 獸 綿</p>

𦉳 オツシ 𦉳 ヒテリ
ナホ 猷 ハカリゴト

眇 エリ 衾 フスマ
スガメ 省 カヘリミル

吟 ヨロコブ 怡 情
詠 含 フクム

右ハ變換スレバ別字トナルモノナリ。

猶ト猷トハ、古書ニハ通用セシモノナレドモ、今日普通ニハ各別ニ用ヰルコトトナレリ。

參考書

- 同文通考 十體源流(卷大任) 字體考(佐藤誠實) 前漢書(後漢班固) 段注說
 文 千祿字書(唐顏元孫) 康熙字典 金石索(清馮雲鵬) 兩漢金石記(清翁方綱)
 字學舉隅(清龍光旬)